

研究構想シート	学校名	江津市立江津中学校
	氏名	岡本 晴代
A 研究主題 主体的に学び、的確に表現できる生徒の育成 ～ICTを活用し、協働的な学びを生かした学習を通して～		
B 研究の目的 ICT機器の使用率を向上し、生徒の学びに活用する。		
C 子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> ・学年により、自分の考えを深めたり広げたりできている生徒が増えつつある。 ・定期テストでは記述式の無回答率が減少傾向の教科がある。 ・家庭学習の定着に差がある。 ・自分の考えが表現できなかったり、思いつかない生徒が一定数いる。 ・ICT機器の使用率が低い。 	E 手立て・内容（研究仮説） <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的基本的な学習内容の定着のため、タブレットドリルなどを活用し家庭学習を習慣づける。 ・ICT活用の校内研修を実施し、授業での活用率向上をめざす。 	D めざす子どもの姿 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを根拠をもって表現できる。 ・ICT機器を活用し、主体的に学ぶことができる。 ・協働的な学びによって、理解を深めることができる。
	F 検証方法 <ul style="list-style-type: none"> ・年度初め、年度末の教員アンケートを実施し、ICT機器活用の変容をとらえる。 ・ワークシート、県学力調査の質問紙など、生徒の記述問題に対する意識をとらえる。 	
	G 研究計画 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、研究主題(3年計画)1年目として、ICT機器の活用にかかわる研修を行う。 ・ICTを使った授業の公開、または指導案の公開を全教員で行う。 ・協働的な学びにICT機器を生かす授業を提案する。 	